

安全推進部とのコラボ企画第2回目は、デジタコの評価より、エコアクセル・エコ減速について説明します。



繁忙期こそ、あせる気持ちを抑えてエコ運転を心がけましょう!

デジタコの診断結果欄↓

評価	遠回	遠点	特性	スコア
急旋回	0	0	交差	90
連続運転	0	0	差	最徐行 91
			点	ウィンカー 100
一般	0	0	旋回	100
UP	0	0	速	一般道 99
高速	0	0	度	高速道 91
UP	0	0	エコ7	発進 93
急加速	0	0	エコ4	定速走 97
急減速	0	0	エコ減速	94
E/G	0	0	E/G	100
回転	0	0	回転	100
アイドリング	0	0	アイ	24m

<エコアクセル>

燃費の良いアクセル操作ができていないか、発進時のふんわりアクセル、速度を一定に保った定速度合が出来ているかを診断。

エコアクセル(発進)の評価

…停車状態から、**時速40km**へ加速した場合の到達時間
あせらず**10秒以上**の時間をかけて加速しましょう。

エコアクセル(定速走)の評価

…**時速40km**から**時速50km**へ加速した場合の到達時間
あせらず**6秒以上**の時間をかけて加速しましょう。

※スタートの目安は、**5秒で時速20km!**

ふんわりアクセル:

2速発進時、3速までは、回転数をアイドリング回転数以下に落とさない程度にアクセルを踏みながらシフトアップをし、4速にギアを入れたらふんわりと優しくアクセルを踏む。



<エコ減速特性>

減速場面において、運転手が**道路状況を読み**し、**アクセルオフ**(アクセルから足を離れた状態)で、いかに長く惰性走行できたかを診断。

エコ減速の評価…アクセルオフでの走行距離。

減速開始時の速度や道路勾配によって、車両が惰性走行できる距離が異なるため、診断結果については、デジタコ車載器で評価基準を自動で変動させています。

※車によってエンブレキの効き方が異なるため、自分の乗る車に合った**アクセルオフのタイミング**を見つけましょう!



補助ブレーキのアイコンです。(上:エンジンブレーキ、下:排気ブレーキ)

補助ブレーキを**ON**にしたままにしておく…

アクセルオフの時に補助ブレーキがかかってしまい、余計に減速する。

→アクセルを余計に踏み込むことになって、無駄な燃料を消費する。

このことを**波状運転**と言います。波状運転は**燃費が約10%悪化**します!

補助ブレーキは、**必要な時だけON**にしましょう!

ふんわりアクセルや、**アクセルオフ**での走行を心がけると…



・車間距離が取れ、**心にゆとりが生まれる。**

・道路状況を読みすすめる事で、**危険に気づきやすくなる。**



～メリット～

- ・燃費向上
- ・車両事故の防止

デジタコの診断評価を上げることで、安全運転・エコ運転に繋がりますが、一番大事なことは、前を見て運転する事です!

安全推進部とのコラボ企画はいかがだったでしょうか。

今回、アンケートを実施します。右記のQRコードか、下記のURLを読み込んで、

是非ご意見をお聞かせください! 管理職・運行管理者の皆様は、対面点呼時等に乗務職の皆様へ、アンケートに参加して頂けるよう是非ご紹介ください!

URL : <https://goo.gl/forms/g0iGLh0gxauYs3wS2>



アンケートQRコード

